

H 2 9 年度 フレッシュキッズのまとめ（地域交流事業）

平成 30 年 3 月 練馬保育園

ねらい：地域の親子同士の交流を推進し、保育園職員が育児相談もうけていく

ふれあい遊びや手遊び等を親子で楽しむ

場所： 厚生文化会館 2階 学童室

時間： 10：30～11：30

参加年齢： 0歳から1歳6か月までの親子

参加者人数

平成 29 年 5 月～平成 30 年 2 月

日程	組 ・ 参加者数	内容
5月	7組（14名）	手あそび、ふれあいあそび
6月	7組（14名）	栄養士による栄養相談
7月	11組（22名）	指人形と一緒に歌おう
9月	3組（6名）	看護師による健康相談
10月	20組（40名）	パネルシアターをみよう
11月	13組（26名）	体を動かしあそぼう
12月	6組（12名）	栄養士による栄養相談
1月	8組（16名）	手あそび、ふれあいあそび
2月	8組（16名）	楽器であそぼう
合計	83組（166名）	

参加状況

- ・参加者の住所は、練馬・向山・豊玉・中村・桜台・早宮と広範囲にわたっている
- ・参加者は、3か月～1歳半までで、特に8か月～1歳2か月位の親子が多かった。
- ・毎回自由に玩具で遊ぶ時間（40分）と企画（20分）を取り入れた
- ・手あそび、ふれあい遊びはとても好評なので、毎回組み入れるようにした。
- ・子育て相談は、自由に遊んでいる中で声をかけ相談をうけていった。相談内容は多岐にわたるが、ネット、保健所、本など情報があふれている中で、どれを選択したら良いのか迷っている事がうかがえた。誰かと話をしたい、聞いてもらいたいという方も多く、リピーターになって毎回参加してくるうち、そこから園の地域交流、子育ての輪などにも参加してくれて広がりがあった。
- ・栄養士、看護師への相談も多く、個別に話を聞き相談をうけている。保育園の「わいわいらんど・ふれあい給食」へとつなげ、保育園で園児と給食を食べることで解決の糸口を見つけられる方も多い。

参加者感想

- ・「手あそびなど知らないの、教えてもらってよかった」「エプロンシアターは毎回楽しみで家でも作ってみようと思った」
- ・「保健所でしか相談できない離乳食の話が聞いてよかった」「楽しみにきました」「話を聞いてもらってよかった。」「生活の中でのいろいろなアドバイスが参考になりました。」「先生に遊んでもらい、話ができてよかった。」等 多くの感想をいただいている。

今後に向けて

- ・毎年200名近い親子が参加され、楽しみにされている。一緒に親子で楽しく遊ぶ機会を提供しながら、育児相談を気軽にできる環境をこれからも提供していきたい。